

当宿を終えて

下浜町 早川 千代志



下浜町の当宿にあたり恵比須様に五項目の願をかけました。

- 一、お祭り当日に雨が降らない様に(約40年前、親父・新一郎と共に当宿を受けた時は大雨風で難儀をした思いがあり、それをふっしょくしたい思いで)
- 二、92歳になった母親に恵比須様の笑顔を見せてやりたい。
- 三、兄妹の絆をさらに深く(母親の介護に2人の妹に帰郷指示、生ききれなかった弟の遺品・一眼レフで親兄妹の写真撮影を。)
- 四、子供・孫の絆の確認をする。
- 五、下浜町四組の皆さんとの絆の強化(当宿は組単位で受ける) やったー!全部うまく行きました、20日午前3時に屋台が町内に戻り五組に恵比須様をお願いする時は、自然に涙が出ました。

祭に参加してみて

八日市 山田 昂太

僕は、八日市には祭がなく参加した事はありませんでした。今年に祭に参加してみたいと思い高張持ちを引さうけました。

ハッピーをもらいにいった時は、喜びと不安でいっぱいでした。

当日、初めは正直大変だなと思って

ましたが祭が進んでいく内に楽しくなってきました。

最後に、岸若のハッピーが着せしてもらいとても嬉しかったです。来年もできればやってみみたいです。



「祭り見に来たがー。の聲に迎えられ、夫婦で見た五年振りの岩船大鼓の音で目が覚め、早朝、笛の音が秋空に響き渡り、神社に向う屋台を見て、胸が高鳴りました。気が引き締まった、神社前で見た神事の数々。次々

うです。餅にお金を振る舞うのを見て、後世にまで伝えたりの、岩船人の力強さを感じました。今もおはやしの音が、聞こえるように



「心に響いた岩船大祭」

千葉在住 佐藤 ヨキ子(中新町出身)

に明神橋を渡る屋台の美しさに、思わずカメラのシャッターを、押し続けました。心を酔わせてくれた夜の屋台。屋台がある角を曲ると祭りも終わる。切なく悲しく寂しく、心に響いたおはやしの音。同級生や親類の人達にも会えました。女性も屋台を曳き、鷹の羽根や、お餅にお金を振る舞うのを見て、後世にまで伝えたりの、岩船人の力強さを感じました。今もおはやしの音が、聞こえるように



秋晴れに
明神丸や
白駒が...



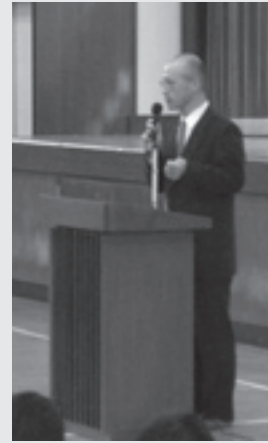


のではありませんか、
思いました。これ
から僕も、人との
関わりを大切に
し、生きていきたく
と思います。

先日、竹内さんによる生き方講演会
が岩船中学校であり、生徒全員で話し
を聞きました。竹内さんの話しは、岩
船の歴史や伝統行事から生き方を学ぶ
というものでした。自分も知らなかつ
た岩船の昔のこと、古くから行われて
いる伝統行事を受け継いでいく岩船の
人々の心など、とても興味深く、さら
に奥が深い話しだと感じられました。
その話しを聞き、僕は岩船の人は伝統
行事を大切にすることで、人々と関わり、
まとまつたりして、協力して生きてい

岩船中学校三年 今 井 来 紀

「講演会の感想」



「生き方講演会」
**「岩船伝統行事から
生き方を学ぶ」**
講師 竹 内 裕

ファミリー釣人の 増えたこと!!



休日ともなると、岩船の岸壁も釣人で所狭しと
立並ぶ。
特に最近ではファミリー釣人が多くなった。たと
え小魚でも釣上げる家族ぐるみの喜びは、側で
見て居ても楽しさが伝わってくる。釣果はなんぞ
やと覗き見すると、六〇七センチの鯛っ子!! 中に
はアジやコハダも意外と釣れている。
釣具も我々子供頃の頃とは違い、特殊技能は関係
なし、見ている我孫も虜に!! 一日限りの釣具はと
店で尋ねると二〜三千円ですべて揃うセットが
あった。早速糸を垂らすとグーグーと来た。この
醍醐味は今も昔も変わらない。
小鯛とは言うものの一回に全部の針に釣れて、
まるで鯉竿の様だ。釣竿を持ってない小さな子供
も両手を打って喜びはしゃぐ。家族ぐるみの絆
はすばらしい。
帰り際、隣りも隣りもバケツで海水を汲み上げ
自分の過ごした釣場に流し乍ら掃除をしていた。
あたりまえと言えよそれまでだが、ファミリーな
らではの心遣いか、とつても美しく見えた。

熊騒動で暮れた秋、岩船
ではタヌキ、ハクビシンが
結構出没している。特にハ
クビシンは人家や寺社の建
物に入り込んで居る様だ。
ハクビシンはタヌキを少
し小さくした様な顔つきで
鼻筋が白く美しく歌舞伎の
顔化粧の様だ。猫と同じく
頭さえ入れればどこでも潜
事が出来、爪を武器に垂直
にも登る事が出来る。雑食
性で夜行性、夜になると天
井裏で運動会、知る人ぞ一
番困るのは屋根裏の隅の部
分をトイレにする事だ。こ
れ以上書く事はせず想像に
おまかせするが、ともかく



この二題 何か名案ありますか!!

汚い動物だ、ハクビシンもタ
ヌキも残飯が好物とか。
社寺の建物と言えれば一昨
年頃からキツツキも出没
し、石船神社御本殿の裏側
下見板に、三十ヶ所近く、
六〇七センチの穴が空けら
れ修理をした。今年はや車
切小屋の大扇にキツツキに
よる穴が空けられる被害が
出ている。下浜町の車切小
屋が一番やられており、防
腐塗装の切れたところがや
られた様だ。穴を空けたか
ら中に居る訳でもなく
釣籠に何か変境があるので
は。修理する大工さんの近
くまで来て、調子を合せる
程に木を突き、そのイマイ
ましい事。



小学生料理教室



12月4日
(土)、岩船分館
を会場に『小
学生料理教室』が開催さ
れました。
これは岩
船小学校の

3年生児童を対象に、料理を通じて食や健康への関心を持ってもらおうと、食生活改善推進員の協力のもと開かれている教室です。
今回は参加者12名全員女の子で、キャッチャと騒ぎながらも包丁握れば一流料理人のような手捌き!カレーライス・スープ・デザートを作りあげ、その後はみんなでおいしく頂きました。